

《商工関係》

◎産業活力振興事業

○サマーカーニバル補助金

交付団体	鶴ヶ島サマーカーニバル実行委員会
事業内容	鶴ヶ島駅西口商店会を中心とした地域住民のコミュニティの場を創出し、住民相互の心の結び付きと郷土意識の醸成を図り、地域経済の活性化を図る。 第21回鶴ヶ島サマーカーニバル 平成27年7月18日（土）

○鶴ヶ島産業観光まつり運営委員会補助金

交付団体	鶴ヶ島産業観光まつり運営委員会	
事業内容	第31回鶴ヶ島桜まつり	第30回鶴ヶ島産業まつり
	平成27年3月28日（土） ～4月12日（日） イベント 4月4日（土） ～5日（日）	平成27年11月14日（土） ～15日（日）
会場	鶴ヶ島市運動公園	鶴ヶ島市運動公園

◎消費生活啓発・相談事業

○消費生活講座（啓発事業）

	日程	会場	事業概要	参加者
第1回	5月24日（日）	市役所	事例発表	84人
第2回	6月16日（火）	共栄第二 会館	悪質商法の手口とその対処法について	51人
第3回	9月5日（土）	共栄第一 会館	悪質商法から身を守るために	33人
第4回	9月16日（水）	海洋 センター	悪質商法の手口とその対処法について	10人
第5回	11月11日（水）	鶴ヶ島駅 郵便局	防犯キャンペーン	15人
第6回	12月12日（土）	市役所	消費生活問題について	71人
第7回	1月30日（土）	市役所	こどもの消費生活問題について	101人

○消費生活相談件数

消費生活相談員 2人

苦 情	問い合わせ	合 計
391件	45件	436件

◎ふるさと振興発信事業

○ふるさと納税（寄附）記念品発送件数及びパートナー企業への支出金額

件 数	支出金額
14,491件	149,112,163円

◎（消費喚起）地域経済応援事業（繰越明許費分）

○つるがしまプレミアム商品券発行

事 業 内 容	地域経済応援事業として30%のプレミアムを付した「プレミアム商品券」を販売し、市内事業所での購買意欲を高めることで、地域経済の活性化を図る。
販売総額（発行総額）	2億円（2億6,000万円）
利用可能店舗数	258店舗
利用店舗数（複数利用除く）	196店舗

◎（地方創生）地域経済応援事業（繰越明許費分）

○つるがしま元気クーポン券発行及び管理

事 業 内 容	エコライフ促進事業、災害対策事業、健康増進事業、子育て支援事業の対象者に対して市内商店で利用できるクーポン券を発行し、地域経済の活性化を図る。
発 行 枚 数	67,667枚
利 用 枚 数	62,006枚
利用可能店舗数	258店舗
利用店舗数（複数利用除く）	178店舗

◎雨乞いのまち鶴ヶ島活性化ビジョン策定事業

○雨乞いのまち鶴ヶ島活性化ビジョン策定委員会の運営

事業目的	鶴ヶ島の地域資源である脚折雨乞を軸として、地域産業の振興やシティプロモーション活動、ふるさと意識の醸成等につながる基本構想を地域住民と共に策定する。
事業内容	<p>策定委員会開催回数 4回【会場：市役所5階会議室】</p> <ul style="list-style-type: none">・第1回『相互理解』 【開催日：11月9日（月）・参加人数：34名】 脚折雨乞や鶴ヶ島のまちづくりにおける課題を、参加者間で共有する。また、各自の脚折雨乞やまちづくりについての想いを語っていただき、共有・共感することで、それぞれの立場・見解を理解する。・第2回『テーマの共有』 【開催日：12月20日（日）・参加人数：31名】 脚折雨乞やまちづくりにおけるあるべき姿と現状を比較することで、課題を明らかにする。また、現状での取り組みを振り返り、テーマを導き出す。・第3回『やるべきことの明確化』 【開催日：1月19日（火）・参加人数：26名】 各テーマに分かれて、課題や現在実施されている取り組みについて、より認識を深めることでやるべきことを明らかにする。・第4回『「ビジョン」に資する意見集約』 【開催日：2月16日（火）・参加人数：25名】 各テーマで明らかにされた「やるべきこと」を実現するために、自分たちの強みや多様な協働先の強みを思い描きながら、事業案を検討する。